

株式会社 共立ヒートテクノ

加工から配送まで

総合力でニーズに応える

金属熱処理分野のエキスパート

納期相談 企画力自信有 コスト相談 オンライン技術 メイデンジャパン 試作可小ロット 量産対応



大型連続焼入焼戻炉は、大量生産品の小物部品から特殊大型部品に至るまで対応している

充実設備で分野に隔たりなし！
トータルサポートにより、
価格面・スピード面にも応える

金属熱処理は、いわば金属に命を吹き込む作業だ。焼入、焼戻し……等の加工技術は、さまざまな金属加工品に耐摩耗性、耐疲労性、高寿命性、強靱性といった付加価値を付けること。共立ヒートテクノは、半世紀にわたり、この金属熱処理分野のエキスパートとして、自動車産業をはじめ、建設機器、工作機器、一般産業機器等あらゆる分野のニーズに答えている。

金属熱処理といえば、たいてい一つの分野に特化した企業が多い。そんな業界において、同社の強みとなるのが総合力だ。自動連続バッチ炉ライン、大型連続焼入焼戻炉、ガス軟酸化炉等、50機もの充実した設備により、あらゆる加工を可能にしている。また、5工場にそれぞれ専門性を持たせ、金属熱処理技能士を取得した社員を配置し、各技術のプロフェッショナルの集合体として総合力を発揮している。そのため、熱処理に関する一連の工程すべてを外部に出すことなく、自社内で処理することができるのだ。

また、ショットブラスト（熱処理後の表面加工）についても、関連会社のショット部門で対応し、熱処理と同様の品質体制で完成品をスピーディーに納品することが特徴の一つだ。

運送部門による自社配送で
手元に届けるまで管理する

「責任を持つてお手元に届けたい」という想いから、さらなる関連会社として運送部門を設立し、納品まで自社完結型で対応し、手元に届けるまでの管理も怠らない。また、数十台のトラックを駆使し、顧客の要望を十分に取り入れた配送体制



温度、保持時間等すべての熱処理条件がプログラム管理されているバッチ型浸炭炉ライン

制で対応できるのも魅力だ。そして、特筆すべきはドライバーが「ルート営業マン」としても活躍していることだ。ただ運ぶだけでなく、熱処理の知識を学び顧客に対応できることで新たな仕事をも運び込んでいる。

コスト面、スピード面でも顧客のニーズに応えられるクオリティを提供できる組織力こそ、同社の最大の強みだ。

バランス力が、安定経営と
技術力の蓄積を生む

総合力を持つことで、一つの業界に依存することなく安定した経営を可能にしている同社。全売り上げに対して、一社毎の割合を一定にしていることから、そのバランス力が窺える。「おかげで、さまざまな業界の仕事が経験できるため、多くの技術も蓄積できます」と語る山川社長。これからめざすのは、社内のイノベーションだ。

熱処理とは、見た目には見えにくい技術ではあるが、なくてはならないものだ。その誇りをまず社員に持ってもらうためにも、熱処理をさまざまな方法でアピールすることで意識の向上を狙う。こうしてさらなる組織力を固め、高い競争力のあるテクニカルカンパニーをめざす方針だ。

Company Profile

株式会社共立ヒートテクノ

ISO 14001
ISO 9001

大阪22

住 所 〒581-0051
八尾市竹淵西4-28
TEL 06-6709-6156
FAX 06-6707-1743
設 立 昭和37年2月9日
資本金 6,000万円
従業員 107名
代表取締役社長 山川 耕司

■主な事業内容
金属熱処理加工

■主な取引先
自動車部品製造会社、工業部品・精密部品加工会社 等

<http://www.kyoritsu-ht.jp>
他社には
負けない当社のものづくり
セールスポイント

金属熱処理のことなら
私達に何でもお任せください

代表取締役社長 山川 耕司 さん



私達は、匠の集団として技術を売っている会社です。金属熱処理の総合企業として、熱処理に関することならどんなことでも必ずお応えします。また、コストを含めニーズに合わせたご提案が可能であることも強み。ぜひ、何でもご相談ください。